



TAMPERE.  
FINLAND

# 冬のウォークابل・ シティ

デジタル・ツインズとともに  
人間主導

アンニーナ・アウテロ博士



# タンペレは世界有数のスマートシティと 緊密に連携

- すべての人にとって快適な歩行者天国
- 市民とともに考えるスマート・ソリューション
- 2030年までに気候ニュートラル
- レジリエントな都市は、持続可能な開発、福祉、インクルーシブな成長を促進する
- 安全な歩行者都市はレジリエントで、将来の課題への備えが充実している

タンペレを実際に歩いたり、デジタル上で巡ったりすることで、  
住民や観光客は、この都市の魅力を  
生き生きとした、スムーズで柔軟性のある方法で  
感じ取ることができます。



# 人が主役のスマートで持続可能なタンペレ

安全

スムーズ

レジリエント

グリーン

インスパイアリング

活力

インクルーシブ

市民

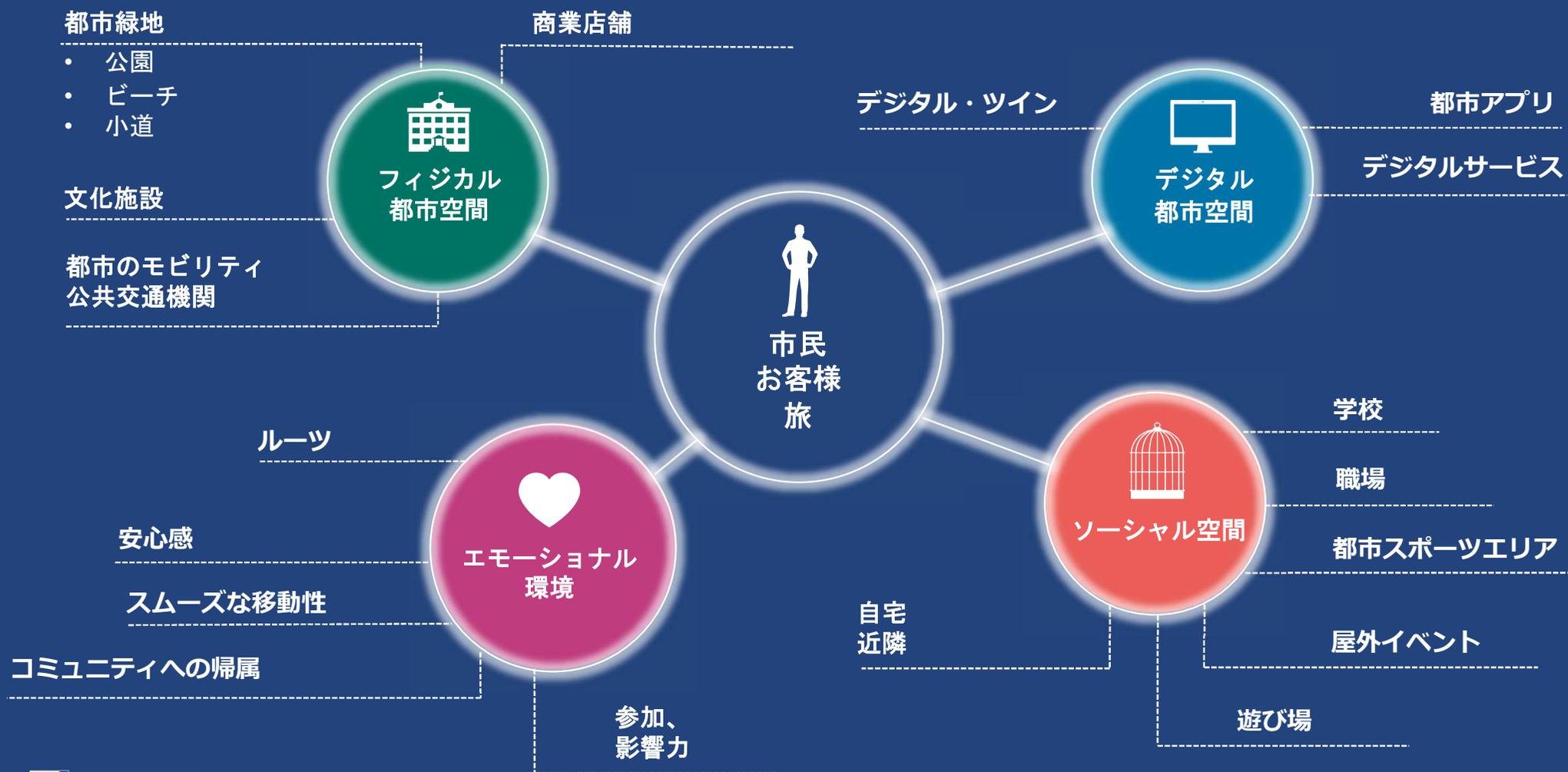
シティ・プランナー

文化の専門家

教育とスポーツ

企業

ウォークブルスマートシティの未来は、市民の洞察に基づいて、  
すべてのステークホルダーとともに創り出される。



## ライク (Laikku) の舞台

フィジカル・アーバン開発



スマート建築照明

## 鉄道駅 & ノキア・アリーナ

緑と生物多様性に配慮した公共空間を基盤とした都市開発

## ハカメツァ・スポーツキャンパス&文化地区

あらゆるフィットネス・レベルの方に対応する多目的スポーツセンター（屋内・屋外）

文化地区は、美術館や博物館という文化施設が集中し、魅力的な照明や建築物などが歩行者に豊かな文化体験を提供

デジタル・ツイン 設計とシミュレーション サポート



デジタル大気シミュレーション

市民とのデジタル・シミュレーション

空間と機器の利用状況を予測するAIモデル  
デジタルツイン技術を活用した歩行者向け都市空間プラットフォーム

TAMPERE.  
FINLAND

# デジタル・ツイン サポート



# 1.

都市計画者と市民が共有する円滑で環境に優しく活気のある都市を構築するための、共通のプラットフォームを構築することに、市民は非常に前向きで積極的である。



# 2.

シミュレーションは、より強い一体感と帰属意識を呼び起こし、地域社会にプラスの影響を与える。



# 3.

緑と生物多様性に富んだ都市の公共空間を、本格的で人々を中心とした方法で新たに開発する。



TAMPERE.  
FINLAND

何が行われたのか？



# 私たちは次の6つのデジタル ツイン基準を特定した。

1. アクセシビリティ
2. 物理的安全性
3. ウォーキングの魅力
4. 到達可能性
5. サービスの近さ
6. 環境品質



# ウォーキング コンセプト

デジタル・ツインの歩行プロファイルに基づいて、新しい歩行コンセプトのシミュレーション・テスト・分析が行われている。

- カルチャーウォーク  
(テーマ別、シニア中心)
- 学校付近の散歩 (子供の一人歩きに注目)
- 子供のいる家庭 (余暇重視)
- ナイトライフ・コンセプト (夜間にフォーカス)
- 駅周辺の緑の公共空間  
(すべての要素を組み合わせる)

# ユーザーグループ

## 継続ユーザー

この地域に住み、24時間利用する住民

## デイリーユーザー

その地域を日常的に利用するが、24時間365日その地域に住むことを主目的としない事業主や住民

## 週間ユーザー

毎週この地域を利用するが、この地域に居住しない学生や通勤者

## ビジターと市民開発者

市内に住む人々や、時折この地域を訪れる市外の観光客、そしてこのプラットフォームのための独自のテストソリューションの開発に興味を持つ市民開発者たち

# スマートシティ開発の推進力

## - フィジカルとデジタル

- 協力：市民、都市プランナー、企業経営者、文化の専門家
- 実施前の計画シミュレーションの共有
- 問題が現実になる前に明らかにする
- 都市生活の向上、経済機会の創出、緊密なコミュニティの活性化

TAMPERE.  
FINLAND

私たちの旅に参加しよう！  
タンペレ市

ありがとうございました。



TAMPERE

